

2007年3月期<第135期> 中間決算説明会

2006年11月29日



本日のご説明内容

- ➡ 2007年3月期 中間業績の概要
- ➡ 2007年3月期 通期業績見通し
- ➡ 今後の事業環境及び中長期戦略

取締役社長

太田 勝也

常務取締役

(開発・技術・生産本部長)

梶 浩行

常務取締役 (管理本部長)

白波瀬 文雄

取締役 (営業部長)

西田 喜直

会社の概要



- 会社名 株式会社 松風 (SHOFU Inc.)
- 代表者 取締役社長 太田 勝也
- 所在地 京都市東山区福稲上高松町11番地
- 設立 大正11年(1922年)5月15日
- 資本金 4,474,646,614円
- 上場取引所 大阪証券取引所(市場第二部)
(1989年11月9日上場)
- 従業員数 426名(グループ:692名、うち海外187名)
- 事業内容 歯科器材の製造販売
- 主要販売先 (代理店経由) 歯科医療機関
- グループ会社 9社(国内3社、海外6社)

SHOFU INC.

2

主要取り扱い製品

歯科医療に使用される材料・機器 全般の製造販売を行っております。



人工歯類

- 陶歯・陶材・レジン歯



研削材類

- ダイヤモンド研削材
- カーボランダム研削材
- シリコン研磨材
- その他切削・研磨材
- 工業用研削材類



金属類

- 鑄造用金合金・銀合金
- その他金属



化工品類

- 合成樹脂製品
- 印象材
- ワックス製品



セメント類他

- 歯科用セメント
- 石膏・埋没材製品



機械器具類その他

- 歯科用機器
- オーラルケア・感染予防製品
- 矯正材料
- 美容・健康器具
- その他



歯科治療の過程で当社の製品をご使用
いただいております。

SHOFU INC.

別添「製品プロフィール」をご参照ください

3

⇒ 2007年3月期 中間業績の概要

中間業績概要

⇒2007年3月期 中間業績の概要

■ プラス要因 ■ マイナス要因

P/L

- 最近発売の新製品は堅調に推移
＜新製品売上高:784百万円／単体売上高対比12.0%＞
- 機械器具類のマイナスなどから、国内売上高は**0.2%の微減収**
- 海外売上高は、中国向け販売会社の本格稼働、米国における人工歯類(陶材)、研削材などの増加などから海外売上高は**16.4%増収(海外売上高比率24.9%:過去最高)**
- 売上高は7,488百万円**(3.5%増収)(中間期としては過去最高)**
- セールスマックスの好転、コストダウン効果などから原価率は1.3ポイント低下、中国販売会社の本格稼働、研修センター建設関係費用の増加などを吸収し、**営業利益は767百万円(7.7%増益)**
- 経常利益は、前中間期における営業外収益の影響から**2.4%減益**

B/S

- 株価の下落により有価証券評価差額金は518百万円減少
- 研修センターの完成により有形固定資産増加

C/F

- 法人税等支払い、棚卸資産の増加などから、営業キャッシュフローは減少(前中間期 701百万円→321百万円)

当中間期業績の概要<前中間期対比>

2007年3月期 中間業績の概要



単位: 百万円、%

	2006/3期 (中間期)	2007/3期 (中間期)	前中間期対比
	金額 (対売上率)	金額 (対売上率)	金額 (率)
売 上 高	7,238 (100.0)	7,488 (100.0)	250 (3.5)
（国内売上高）	5,634 (77.8)	5,621 (75.1)	△ 12 (△0.2)
（海外売上高）	1,604 (22.2)	1,866 (24.9)	262 (16.4)
営 業 利 益	713 (9.9)	767 (10.3)	54 (7.7)
経 常 利 益	797 (11.0)	778 (10.4)	△ 18 (△2.4)
当 期 純 利 益	488 (6.7)	464 (6.2)	△ 23 (△4.9)
1株当たり当期純利益	30.73円	29.25円	
株 主 資 本 利 益 率	2.68%	2.37%	

SHOFU INC.

6

製品分類別売上高<前中間期対比>

2007年3月期 中間業績の概要



金額単位: 百万円
()内は構成比率、増減率、単位%

	2006/3期 (中間期)	2007/3期 (中間期)	前中間期対比
	金額 (構成比率)	金額 (構成比率)	増減 (増減率)
人 工 歯 類	1,343 (18.6)	1,406 (18.8)	62 (4.7)
研 削 材 類	1,812 (25.0)	1,912 (25.5)	99 (5.5)
金 属 類	232 (3.2)	236 (3.2)	3 (1.7)
化 工 品 類	1,365 (18.9)	1,415 (18.9)	49 (3.6)
セメント類他	721 (10.0)	810 (10.8)	89 (12.3)
機械器具類その他	1,762 (24.3)	1,707 (22.8)	△ 54 (△3.1)
合 計	7,238 (100.0)	7,488 (100.0)	250 (3.5)

SHOFU INC.

7

当中間期業績の概要<中間期予想対比>

2007年3月期 中間業績の概要



単位: 百万円、%

	2007/3期 (中間期予想)	2007/3期 (中間期実績)	予想対比
	金額 (対売上率)	金額 (対売上率)	金額 (率)
売上高	7,523 (100.0)	7,488 (100.0)	△ 35 (△0.5)
(国内売上高)	5,674 (75.4)	5,621 (75.1)	△ 53 (△0.9)
(海外売上高)	1,848 (24.6)	1,866 (24.9)	18 (1.0)
営業利益	675 (9.0)	767 (10.3)	92 (13.7)
経常利益	674 (9.0)	778 (10.4)	104 (15.5)
当期純利益	405 (5.4)	464 (6.2)	58 (14.5)
1株当たり当期純利益	25.56円	29.25円	
自己資本利益率	—	2.37%	

SHOFU INC.

8

製品分類別売上高<中間期予想対比>

2007年3月期 中間業績の概要



金額単位: 百万円
()内は構成比率、増減率、単位%

	2007/3期 (中間期予想)	2007/3期 (中間期実績)	予想対比
	金額 (対売上率)	金額 (対売上率)	金額 (率)
人工歯類	1,422 (18.9)	1,406 (18.8)	△ 16 (△1.2)
研削材類	1,877 (25.0)	1,912 (25.5)	34 (1.9)
金属類	240 (3.2)	236 (3.2)	△ 4 (△1.7)
化工品類	1,438 (19.1)	1,415 (18.9)	△ 23 (△1.6)
セメント類他	758 (10.1)	810 (10.8)	51 (6.8)
機械器具類その他	1,785 (23.7)	1,707 (22.8)	△ 77 (△4.3)
合計	7,523 (100.0)	7,488 (100.0)	△ 35 (△0.5)

SHOFU INC.

9

国内売上高

2007年3月期 中間業績の概要

金額単位: 百万円

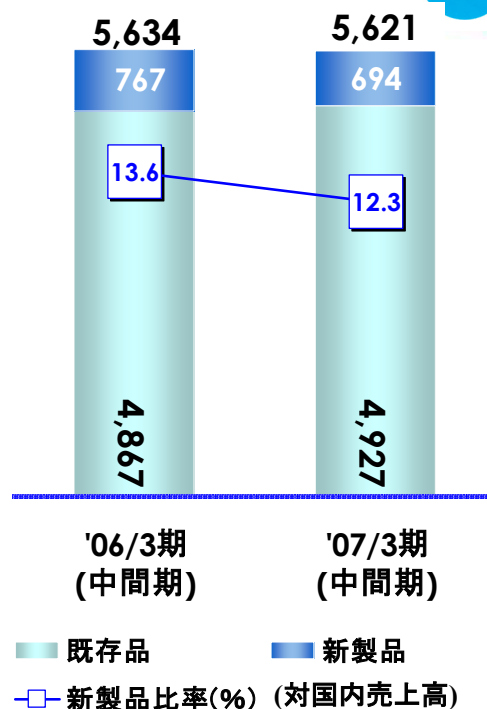
■ プラス要因 ■ マイナス要因

既存品

- 診療報酬引き下げによる環境悪化の中、研削材類、化工品類、セメント類は比較的堅調に推移
- しかし、販売競争は依然として厳しく、人工歯類、機械器具類は減収
- 国内全体としては、5,621百万円、前中間期比12百万円(0.2%)の減収

最近発売の主要新製品

- グラスアイオノマー系レジンセメント「ハイ・ボンドレジグラス」
- 歯科用自動鑄造機「アルゴンキャスターAE」
- 前臼歯対応歯冠用硬質レジン「セラマージュ」
- 歯科用デジタルカメラ「アイスペシャル I・II」(販売中止)



SHOFU INC.

グラフ中の「新製品」は、最近3年間の発売品であります。

10

海外売上高

2007年3月期 中間業績の概要

金額単位: 百万円、()内は構成比率(%)

■ プラス要因 ■ マイナス要因

北米・中南米

- 主力の研削材ほか人工歯類(陶材)、セメント類が堅調に推移
- 現地通貨ベース 10.0%増収

欧州

- 研削材類、化工品類、セメント類の増収により現地通貨ベースで2.6%増収

アジア・オセアニア

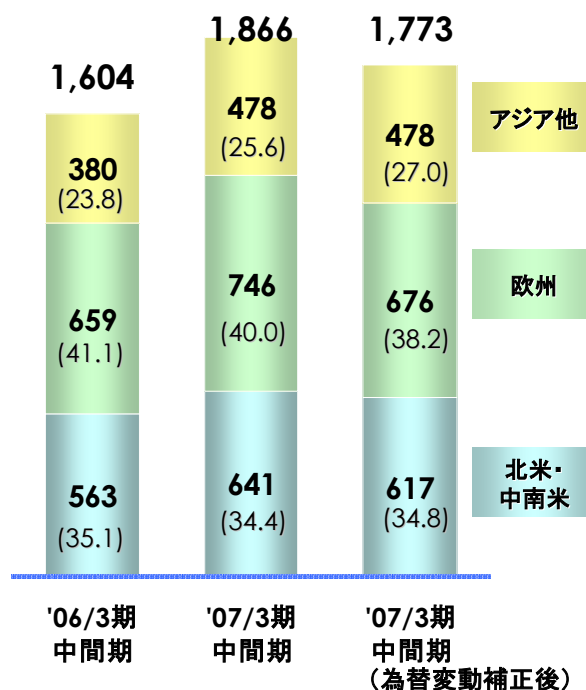
- 中国 前中間期比+60百万円
- 韓国・台湾 前中間期比+9百万円

為替レート

- 米ドル 117.90円(前中間期 113.19円)
- ユーロ 149.77円(前中間期 136.13円)

海外売上高比率

- 24.9%(前中間期 22.2%)
(為替変動補正後 24.0%)



SHOFU INC.

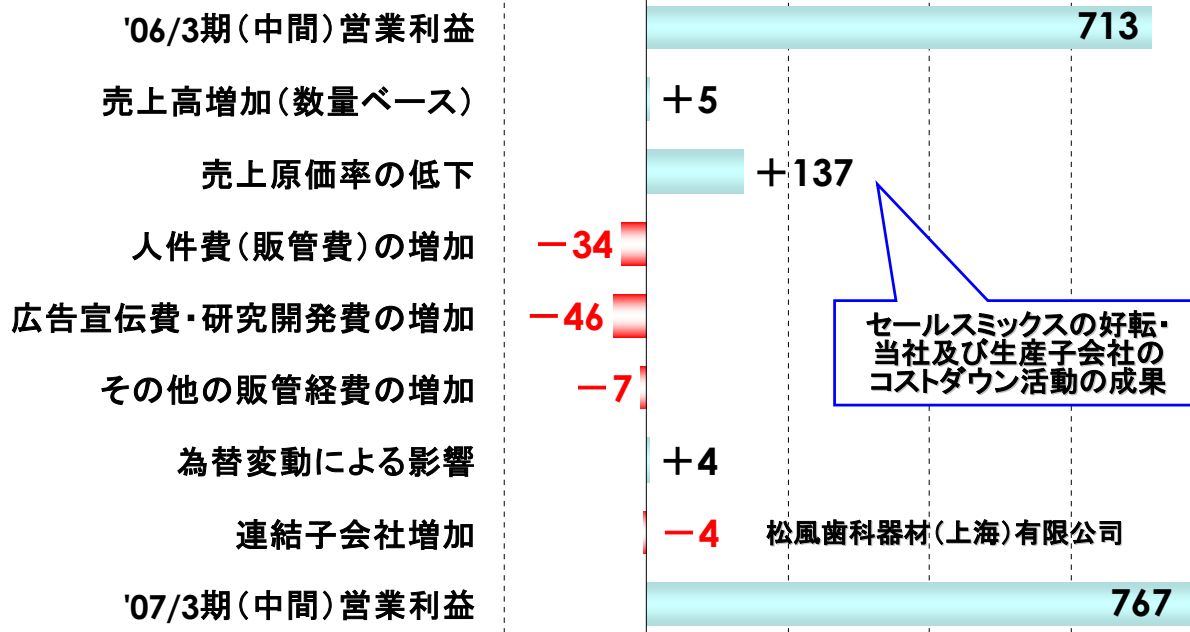
11

営業利益の変動要因

2007年3月期 中間業績の概要



単位: 百万円



SHOFU INC.

12

財政状態～貸借対照表主要科目

2007年3月期 中間業績の概要



金額単位: 百万円

	'06/3期	'07/3期 中間期	対比	主な変動要因・特記事項
現金預金	6,558	6,789	231	評価差額減少 518百万円 債券購入 299百万円、債券償還 600百万円 有形固定資産増加 262百万円
受取手形・売掛金	2,518	2,557	39	
棚卸資産	2,910	3,067	157	
有価証券・投資有価証券	7,464	6,642	△ 822	
その他	5,533	5,790	256	
資 産	24,985	24,848	△ 137	
長期・短期借入金	1,035	1,030	△ 5	有価証券評価差額金減少による 繰延税金負債減少 211百万円 設備建設関係支払手形増加 145百万円
退職給付・役員退職引当金	501	518	17	
その他	3,873	3,723	△ 149	
負 債	5,409	5,272	△ 137	
純 資 産	19,576	19,576	△ 0	有価証券評価差額金減少 308百万円
負債・純資産合計	24,985	24,848	△ 137	
自己資本比率	78.4%	78.8%		
1株当たり純資産	1,231円	1,233円		

SHOFU INC.

13

キャッシュ・フロー

⇒ 2007年3月期 中間業績の概要



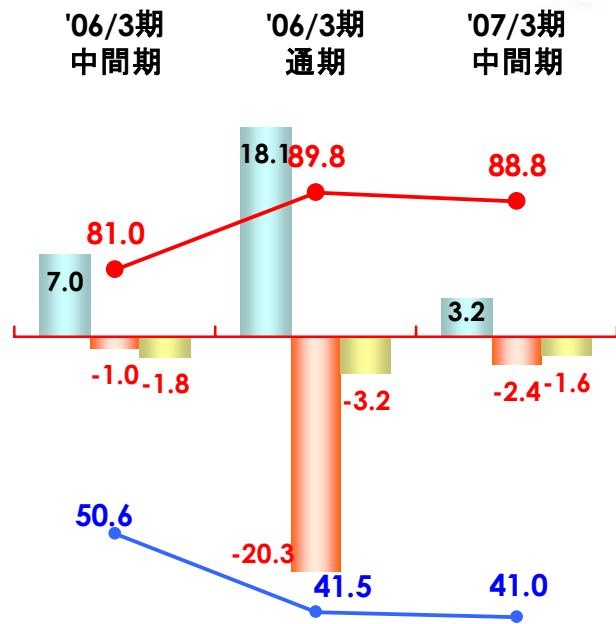
単位: 億円

◇ 当中間期の主な資金使途

- 営業CF
 - 税金等調整前 当期純利益 786百万円
 - 法人税等支払額 △396百万円
 - 棚卸資産増加 △139百万円
- 投資CF
 - 有形固定資産取得 260百万円
- 財務CF
 - 配当金 158百万円

◇ 3ヵ月超の預金及び債券を含む 資金残高(グラフ期末残高Ⅱ)

- '06/3期中間期 81.0億円
- '06/3期 89.8億円
- '07/3期中間期 88.8億円



*「期末残高Ⅰ」は、連結キャッシュ・フロー計算書上の「現金及び現金同等物」残高であります。

14



⇒ 2007年3月期 通期業績見通し

通期業績見通しの概要

2007年3月期 通期業績見通し



* 当初予想(2006年5月15日)発表の予想値からの変動はありません。

P/L

- 国内では、過去最大の診療報酬引下げなど、歯科医院経営を取り巻く環境は厳しく、間接的に歯科材料需要への影響も懸念
- 新規発売品は、新製品開発サイクルから小規模にとどまるものの、最近における新製品の市場への浸透に一層注力
＜新製品売上高:1,454百万円・単体売上高対比11.2%＞
- 海外は、各地域とも堅調な伸びを計画、中国販売会社が通期にわたって業績に寄与
- 売上高は15,019百万円(2.5%増収)
- 売上高の増加、海外収益の拡大から、人件費、広告宣伝費、研修センター建設関連費用などの増加を吸収し、営業利益は1,416百万円(8.3%増益)
- 06/3期における営業外収益のプラス要因の影響から、経常利益は微増益 1,347百万円(0.2%増益)

B/S

- 顧客(商品ユーザー)向けの研修センター完成

C/F

- 研修センターほか有形固定資産購入支出673百万円
- 債券運用を含む期末資金残高 約89億円

SHOFU INC.

16

主要指標比較

2007年3月期 通期業績見通し



単位: 百万円、%

	2006/3期 通期実績 (対売上率)	2007/3期予想			前期対比 (増減率)
		上期実績 (対売上率)	下期予想 (対売上率)	通期予想 (対売上率)	
売上高	14,650	7,488	7,530	15,019	368 (2.5)
(国内売上高)	11,350 (77.5)	5,621 (75.1)	5,724 (76.0)	11,345 (75.5)	△ 4 (△0.0)
(海外売上高)	3,299 (22.5)	1,866 (24.9)	1,806 (24.0)	3,673 (24.5)	373 (11.3)
営業利益	1,308 (8.9)	767 (10.3)	648 (8.6)	1,416 (9.4)	108 (8.3)
経常利益	1,344 (9.2)	778 (10.4)	569 (7.6)	1,347 (9.0)	2 (0.2)
当期純利益	822 (5.6)	464 (6.2)	354 (4.7)	818 (5.5)	△ 4 (△0.5)
1株当たり 当期純利益	49.42円	29.25円	22.33円	51.58円	2.16円

(注) 2006/3期の1株当たり当期純利益は、当期純利益から役員賞与額を控除して算出しておりますが、2007/3期予想においては当該金額は考慮していません。

SHOFU INC.

17

製品分類別売上高

2007年3月期 通期業績見通し



金額単位: 百万円
()内は構成比率、増減率、単位%

	2006/3期	2007/3期予想			前期対比 (増減率)
	通期実績	上期実績	下期予想	通期予想	
人 工 歯 類	2,697 (18.4)	1,406 (18.8)	1,436 (19.1)	2,843 (18.9)	145 (5.4)
研 削 材 類	3,659 (25.0)	1,912 (25.5)	1,829 (24.3)	3,741 (24.9)	82 (2.2)
金 属 類	462 (3.2)	236 (3.2)	230 (3.1)	467 (3.1)	4 (0.9)
化 工 品 類	2,748 (18.8)	1,415 (18.9)	1,449 (19.2)	2,864 (19.1)	115 (4.2)
セメント類他	1,531 (10.4)	810 (10.8)	737 (9.8)	1,548 (10.3)	16 (1.1)
機械器具類その他	3,549 (24.2)	1,707 (22.8)	1,845 (24.5)	3,553 (23.7)	4 (0.1)
合 計	14,650 (100.0)	7,488 (100.0)	7,530 (100.0)	15,019 (100.0)	368 (2.5)

SHOFU INC.

18

国内売上高

2007年3月期 通期業績見通し



「当初予想」と同様の見通しであります。

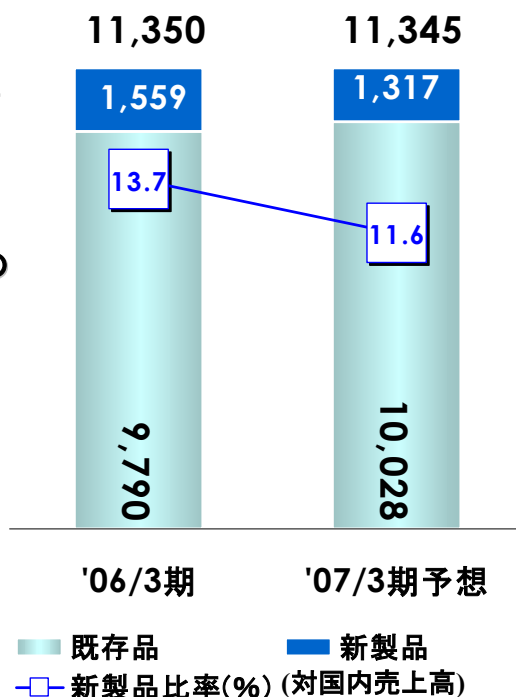
単位: 百万円

国内市場の環境認識及び基本方針

- 過去最大の診療報酬引下げなど、歯科医院経営を取り巻く環境は厳しく、間接的に歯科材料需要への影響も懸念
- 新規発売品は、新製品開発サイクルから小規模にとどまる。最近における新製品の市場への浸透に一層注力

新製品の主な減少要因

- 常温重合レジン「プロビナイス」
…発売後3年経過
- 歯科用デジタルカメラ
「アイススペシャルⅠ・Ⅱ」
…販売中止・後継未確定



SHOFU INC.

*「新製品」は、最近3年間の発売品であります。

海外売上高

2007年3月期 通期業績見通し

「当初予想」と同様の見通しであります。



金額単位: 百万円、()内は構成比率(%)

概要

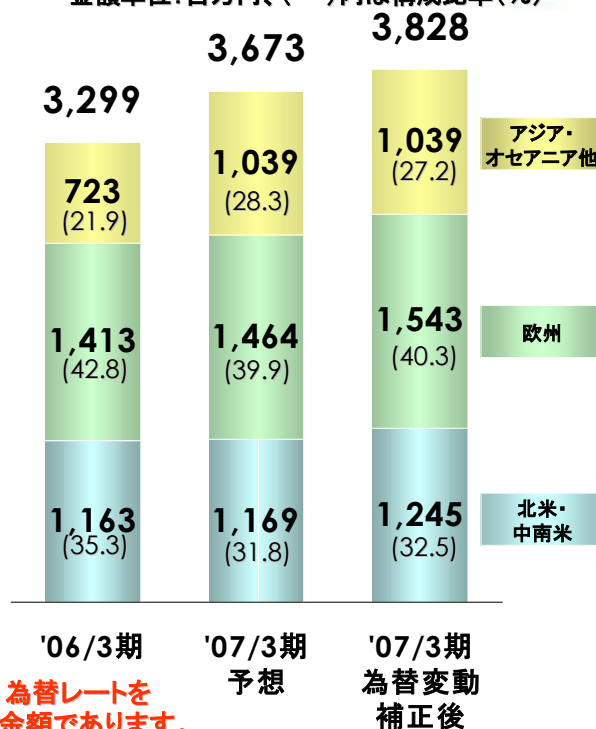
- 各地域とも堅調な推移を予想
- 中国販売会社初年度計画 384百万円

為替レート

- 米ドル 110円←前期 117.47円 (影響 △75百万円)
- ユーロ 135円←前期 142.81円 (影響 △79百万円)

海外売上高比率

- 24.5% (前期 22.5%) (為替変動補正後 25.2%)



SHOFU INC.

20

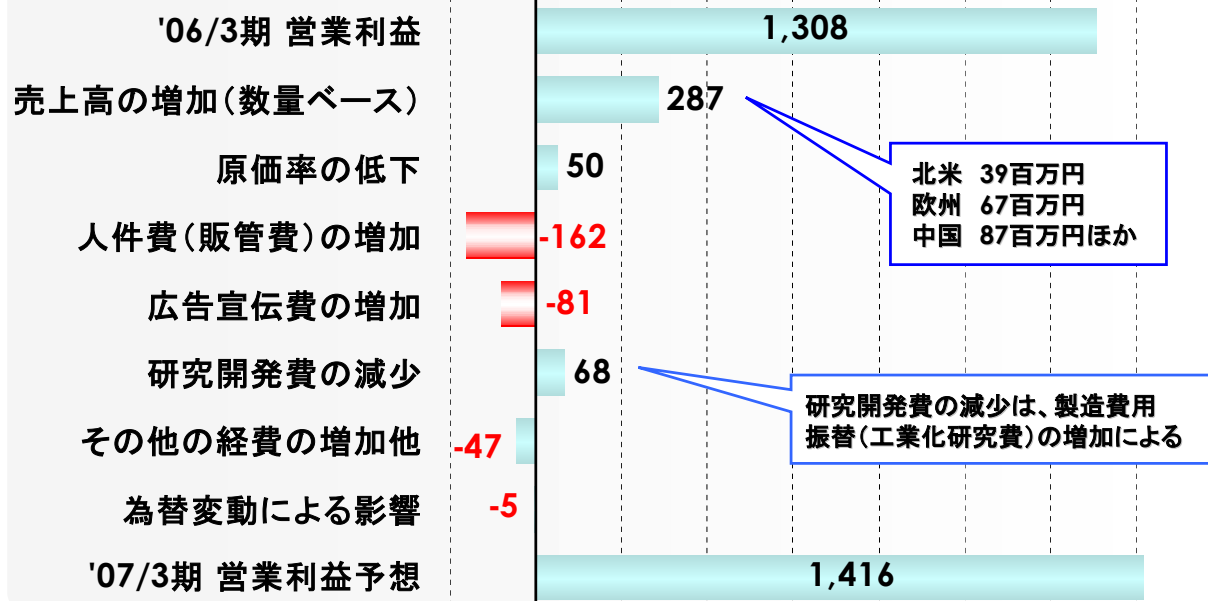
営業利益の変動要因

2007年3月期 通期業績見通し

「当初予想」と同様の見通しであります。



単位: 百万円



SHOFU INC.

21

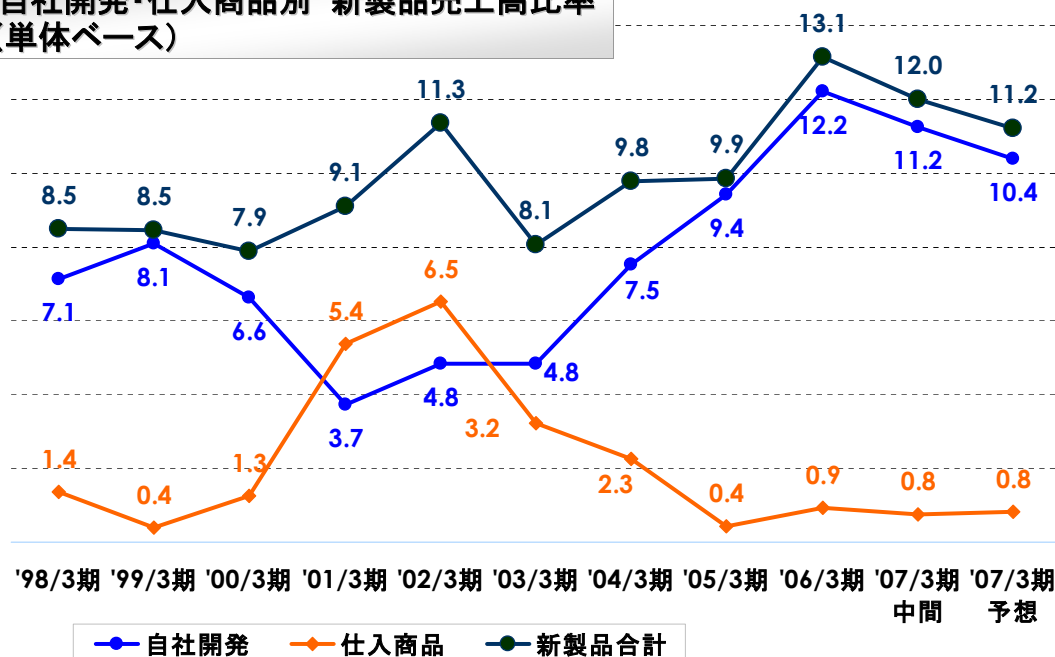
新製品売上高の推移

2007年3月期 通期業績見通し



自社開発・仕入商品別 新製品売上高比率
(単体ベース)

単位: %



仕入商品の主なもの...J&J商品、レーザ装置、EMS商品

SHOFU INC.

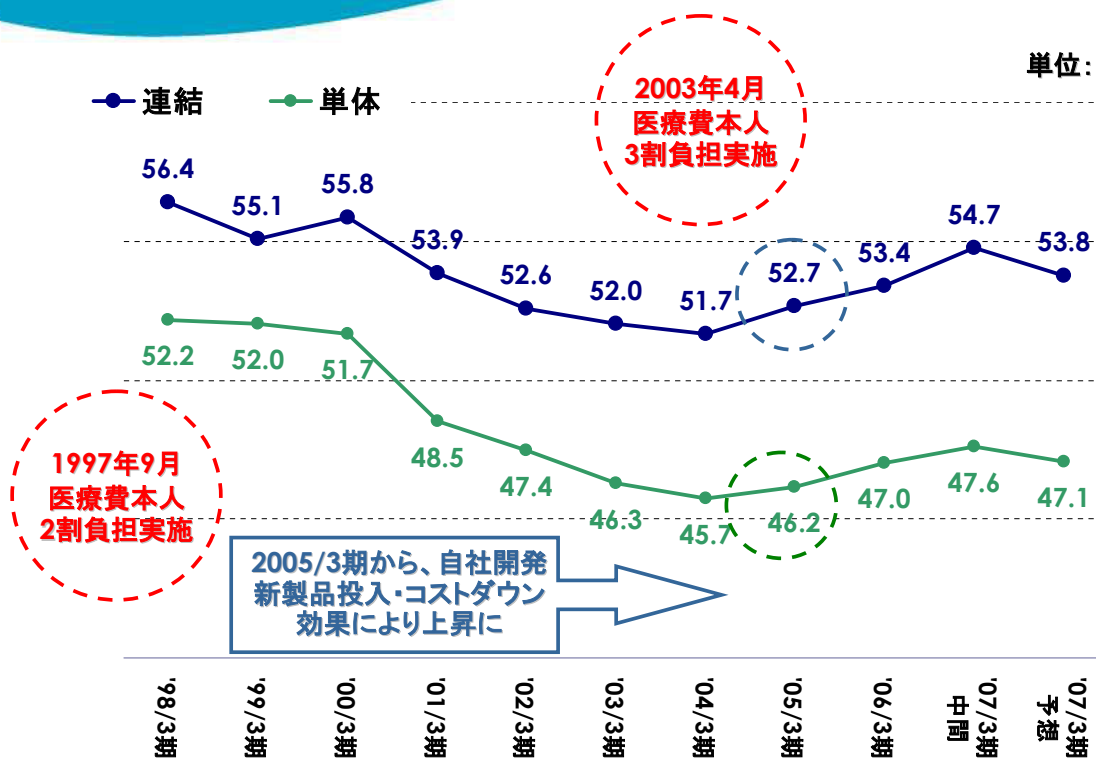
22

粗利益率の推移

2007年3月期 通期業績見通し



単位: %

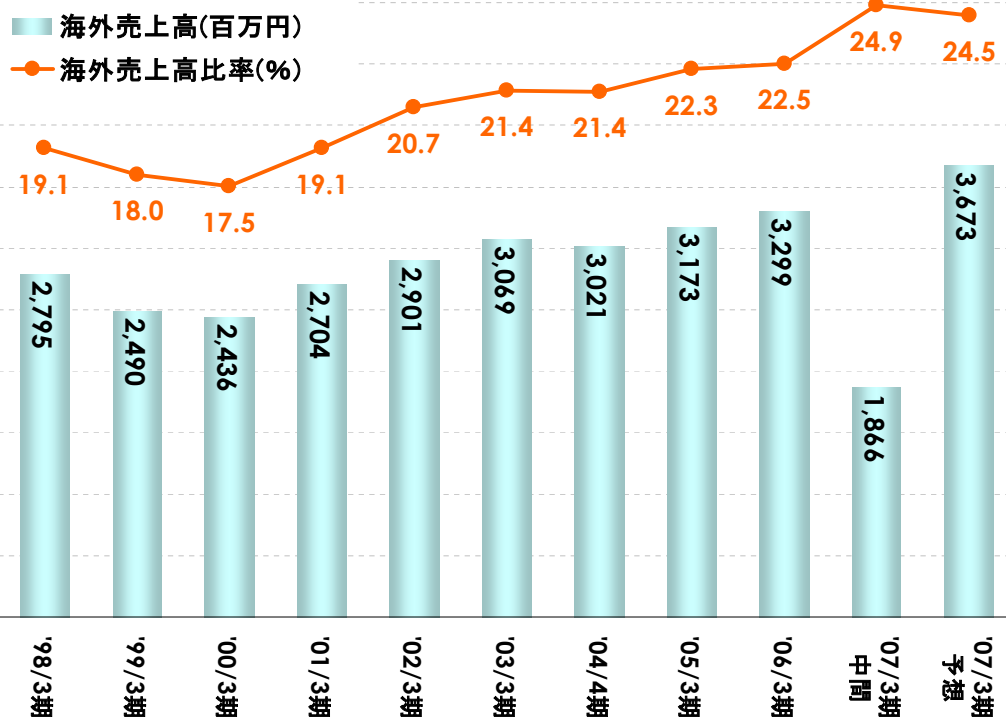


SHOFU INC.

23

海外売上高・比率推移

2007年3月期 通期業績見通し



SHOFU INC.

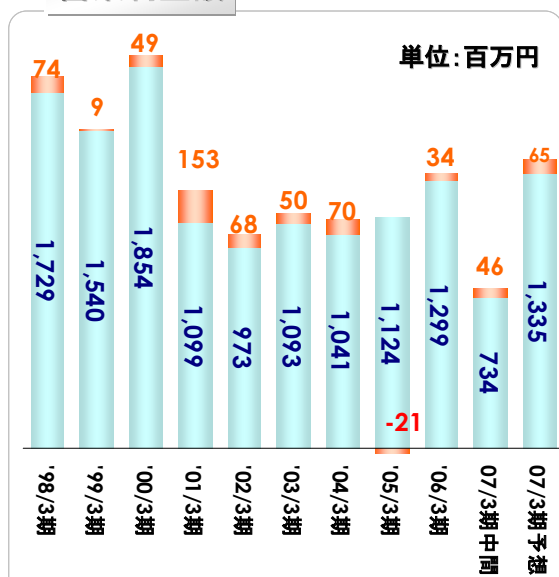
24

所在地別セグメント営業利益

2007年3月期 通期業績見通し

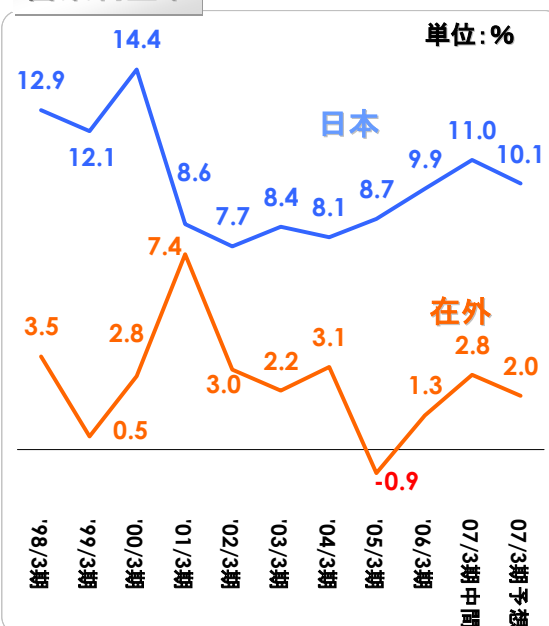


営業利益額



単位: 百万円

営業利益率

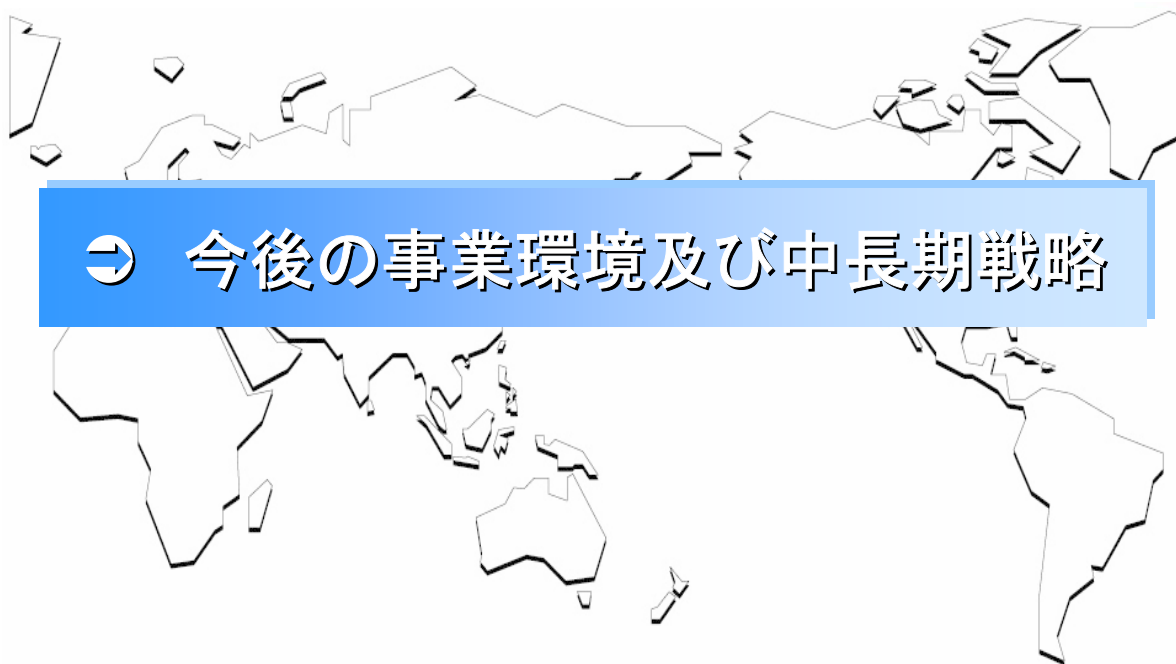


単位: %

(注) 数値は連結消去前の金額・率であります。

SHOFU INC.

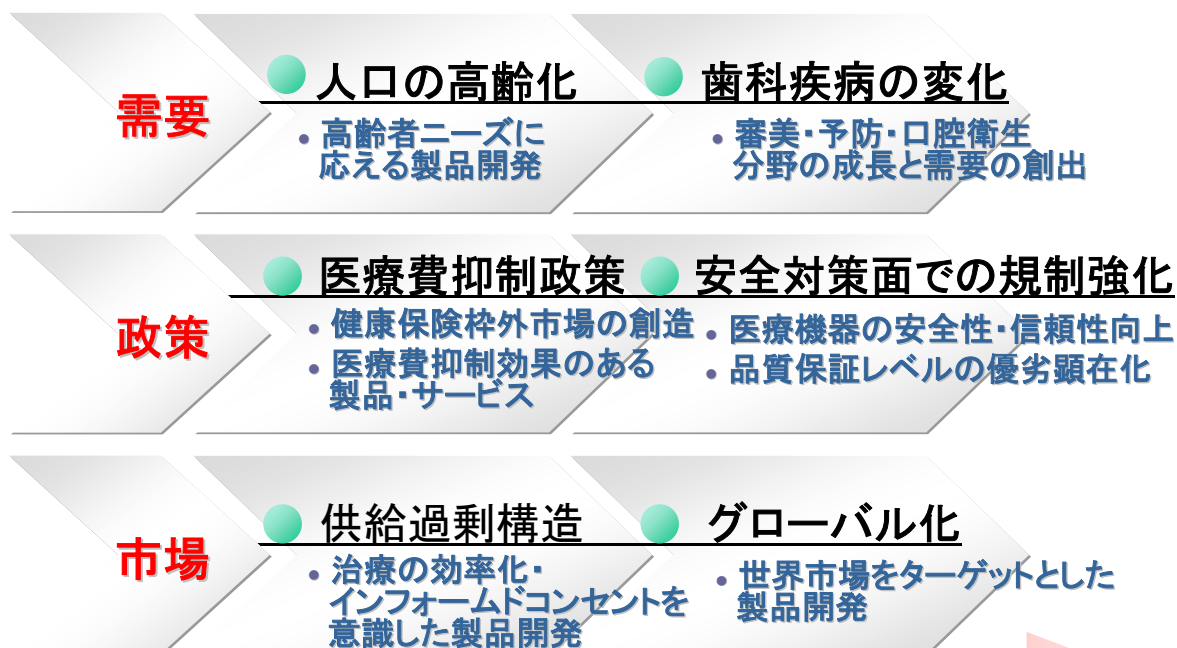
25



⇒ 今後の事業環境及び中長期戦略

事業環境の認識と対応の基本的な考え

⇒事業環境・中長期戦略



経営環境の厳しさは継続

⇒ 強化すべき機能

- 品質競争力
- マーケティング力
- 価格競争力

⇒ 全社目標

- 新製品・新技術による市場の創造とシェアアップ
- 海外事業の拡大

⇒ 4つの数値目標

- 海外売上高 30%
- コストダウン 20%
- 新製品売上高 15%
- 国内市場でのシェアアップ

連結営業利益率10%への回復→長期的に15%を目指す

具体的な取り組み——研究開発

※ 2006/3期以降の減少は、製造費用への振替(工業化研究費)の増加によるものであります。

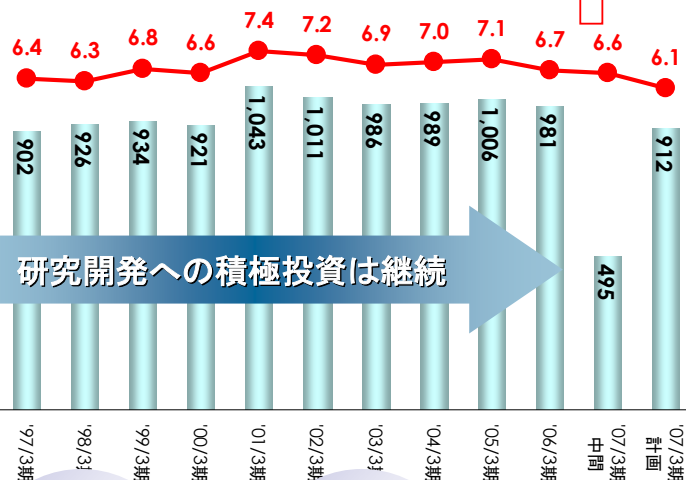
⇒ 品質競争力

⇒ マーケティング力

⇒ 価格競争力

■ 研究開発費(百万円)

● 対売上高比率(%)



研究開発への積極投資は継続

顧客への
価値の提供

需要の創造

研究効率・
スピード

具体的な取り組み——生産

事業環境・中長期戦略



生産技術の継承と継続的な向上

- 定年退職者増加に伴う技術の継承と省力化策

生産・物流の効率化と顧客サービスの向上

- 新生産システムによる生産・物流効率の向上
- 改正薬事法・トレーサビリティ体制の確立

コストダウン

- 現場単位のコストダウン・プロジェクト推進
- 原価率低減効果 '07/3期中間期実績 214百万円('03/3期対比)

品質競争力の強化

価格競争力の強化

コストダウン
自社生産原価率
20%低減

SHOFU INC.

30

具体的な取り組み——国内事業

事業環境・中長期戦略



既存分野におけるシェア拡大

- 人工歯 ● 研削材 ● 充填修復材料
- 歯冠用硬質レジン ● 合着・接着材料

新規分野における市場創出

- 審美——（例）ホワイトニング・矯正
- 予防・口腔衛生——（例）PMTC・歯周関連分野
- 再生医療——（例）骨充填材の製品化
- PMTC関連売上高（材料・機械） 278百万円
ホワイトニング関連売上高 102百万円

顧客指向の徹底

マーケティング力の強化

弾力的・効率的な販売政策

※ PMTC（Professional Mechanical Tooth Cleaning）（専門家による機械的歯面清掃）
売上高は2007/3期（中間）実績であります。

SHOFU INC.

31

研修センター竣工

事業環境・中長期戦略

歯科医療ニーズ・
情報収集の拠点



診療研修室



当社製品に関する
情報発信の拠点



技工研修室

顧客サービスの向上を目指して！

32

具体的な取り組み——海外事業

事業環境・中長期戦略



アメリカ

- 輸出市場開拓—ブラジル・メキシコ
- 器材評価機関への活動強化

ヨーロッパ

- 人工歯(レジン歯)市場への参入
- 東欧市場の開拓

アジア

- 中国市場拡大に向けた取り組み
 - ◆ 生産: 人工歯・研削材輸出開始→生産品目拡大
 - ◆ 販売: 販売品目の拡大
- インド・ベトナム市場の開拓に向けた取組み開始

マーケティング
機能強化

新製品投入
に向けた
戦略的活動

【重点商品】

- ・陶材
- ・歯冠用硬質レジン
- ・充填修復材料

中国での販売会社・生産会社①

事業環境・中長期戦略



	販売会社	生産会社
会社名	松風歯科器材(上海)有限公司	上海松風歯科材料有限公司
資本金	100万米ドル	350百万円
代表者	董事長 関 敏明 (当社常務取締役)	
社員数	26名	57名
設立日	2005年8月29日	2003年4月16日
所在地	上海市松江区佘山工業区	

SHOFU INC.

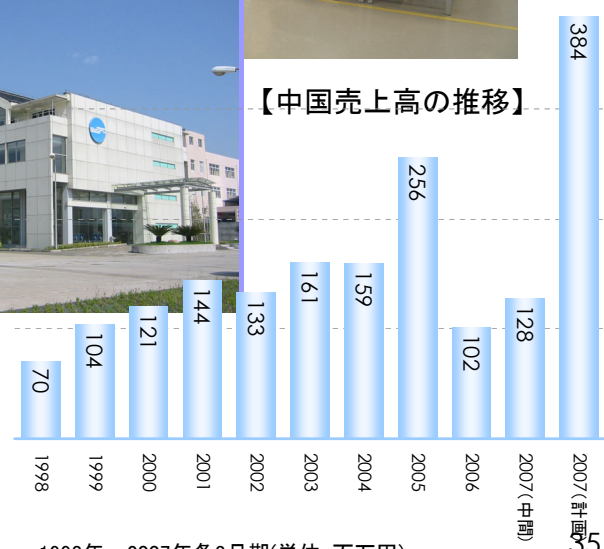
34

中国での販売会社・生産会社②

事業環境・中長期戦略



【中国売上高の推移】



SHOFU INC.

1998年～2007年各3月期(単位:百万円)

中期計画—主要数値目標

事業環境・中長期戦略



★——過去最高

金額単位:百万円

	2006/3期 実績	2007/3期	2008/3期	2009/3期
売上高	★ 14,650	★ 15,019	★ 15,392	★ 15,871
(前期比)	(2.9%)	(2.5%)	(2.5%)	(3.1%)
国内売上高	11,350	11,345	11,481	11,707
(前期比)	(2.6%)	(△0.0%)	(1.2%)	(2.0%)
海外売上高	★ 3,299	★ 3,673	★ 3,911	★ 4,164
(前期比)	(4.0%)	(11.3%)	(6.5%)	(6.5%)
営業利益	1,308	1,416	1,914	★ 2,216
(対売上率)	(8.9%)	(9.4%)	(12.4%)	(14.0%)
経常利益	1,344	1,347	★ 1,846	★ 2,147
(対売上率)	(9.2%)	(9.0%)	(12.0%)	(13.5%)
当期純利益	822	818	★ 1,065	★ 1,246
(対売上率)	(5.6%)	(5.5%)	(6.9%)	(7.9%)
1株当たり当期純利益	49.42円	51.58円	67.12円	78.49円
株主資本利益率	4.4%	4.1%	5.2%	★ 5.9%
海外売上高比率	★ 22.5%	★ 24.5%	★ 25.4%	★ 26.2%

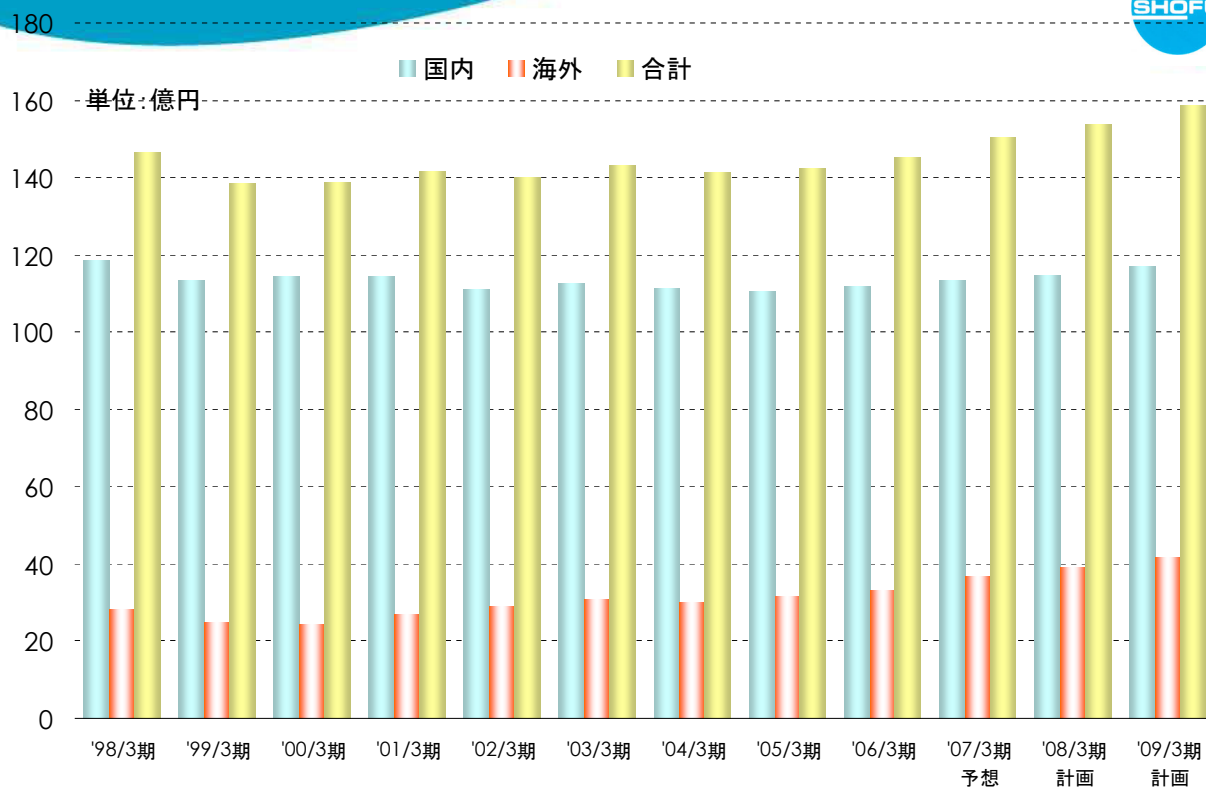
○ 退職給付会計導入に伴う会計基準変更時差額(約18億円)の償却
(2001/3期～2007/3期・各期256百万円/営業費用処理)が2007/3期で完了いたします。

SHOFU INC.

36

業績推移<売上高>

事業環境・中長期戦略

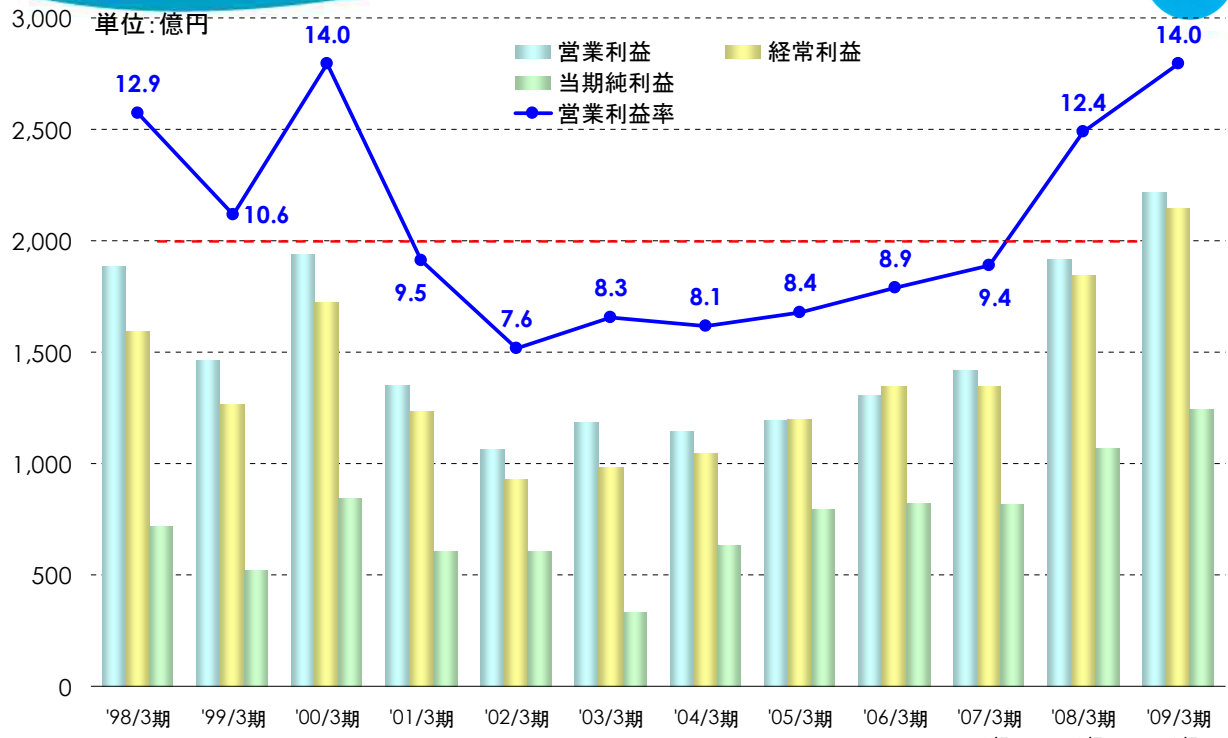


SHOFU INC.

37

業績推移<利益>

事業環境・中長期戦略



SHOFU INC.

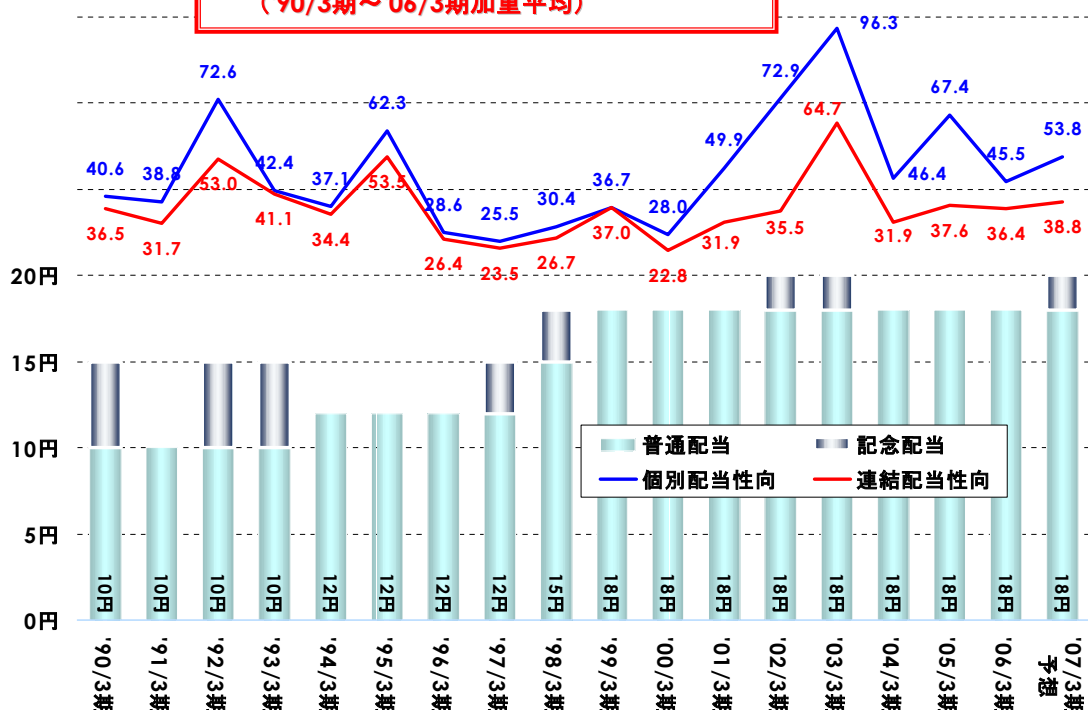
38

配当政策

2007年3月期 通期業績見通し



- 目標配当性向 30%以上
- 上場以降の平均配当性向: 42.9% ('90/3期~'06/3期加重平均)



SHOFU INC.

39

本資料における予想は、現時点において入手可能な情報及び将来の業績
に影響を与える不確実な要因に係る仮定を前提としています。

実際の業績は、今後様々な要因によって
大きく異なる結果となる可能性があります。

株式会社 松 風
〒605-0983 京都市東山区福稲上高松町11番地
TEL 075-561-1112
FAX 075-561-1227
URL <http://www.shofu.co.jp>
E-MAIL ir@shofu.co.jp
お問合せ先 総合企画室



以下のページはご参考資料として作成しているもので
本説明会での説明は省略させていただきます。



⇒ 会社及び事業の概要

会社の沿革

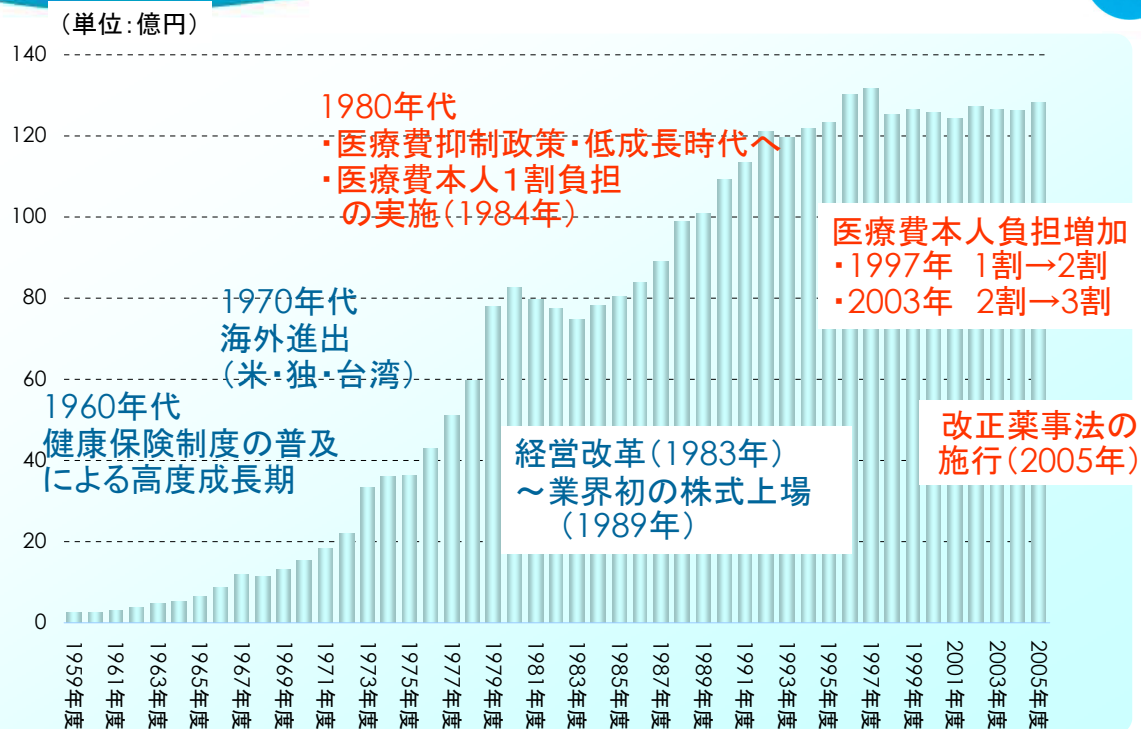
⇒ 会社及び事業の概要



- 1922 松風陶歯製造株式会社設立、国産初の人工歯を開発、発売
- 1963 株式店頭登録
- 1971～1978 米国・ドイツに販売会社を設立、海外生産開始(台湾)
(株)滋賀松風設立、レジン歯の生産を移管
- 1983 (株)松風に社名変更、経営改革に着手
- 1989 株式上場
- 1990～1997 英国における研究開発・生産会社設置(買収)及び販売会社設立
英国品質保証規格(GMP)の認証取得、CEマーキング認証取得
- 1996 (株)プロメック設立、上海駐在員事務所開設
- 2002～2003 創立80周年(2002年5月)、北京駐在員事務所開設
環境マネジメントシステム(ISO14001)認証取得(本社・全社)
- 2004 中国(上海)での生産拠点 上海松風歯科材料有限公司設立
- 2005 株式交換により、(株)昭研を完全子会社化(2月)
台湾での生産拠点 台湾松風(股)の解散及び清算(3月)
中国での販売拠点 松風歯科器材(上海)有限公司を設立(8月)
- 2006 顧客サービスの向上を目指した研修センター竣工(8月)

会社の沿革～売上高の推移

会社及び事業の概要



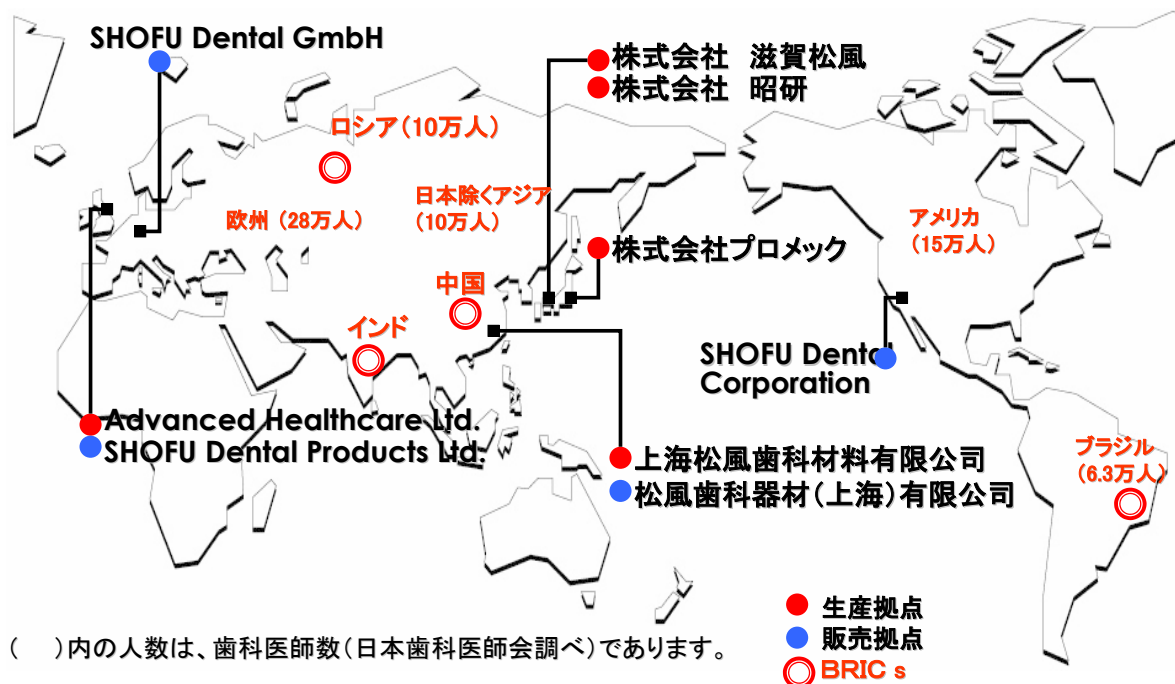
SHOFU INC.

(注)金額は個別売上高であります

44

グループの概要①

会社及び事業の概要



SHOFU INC.

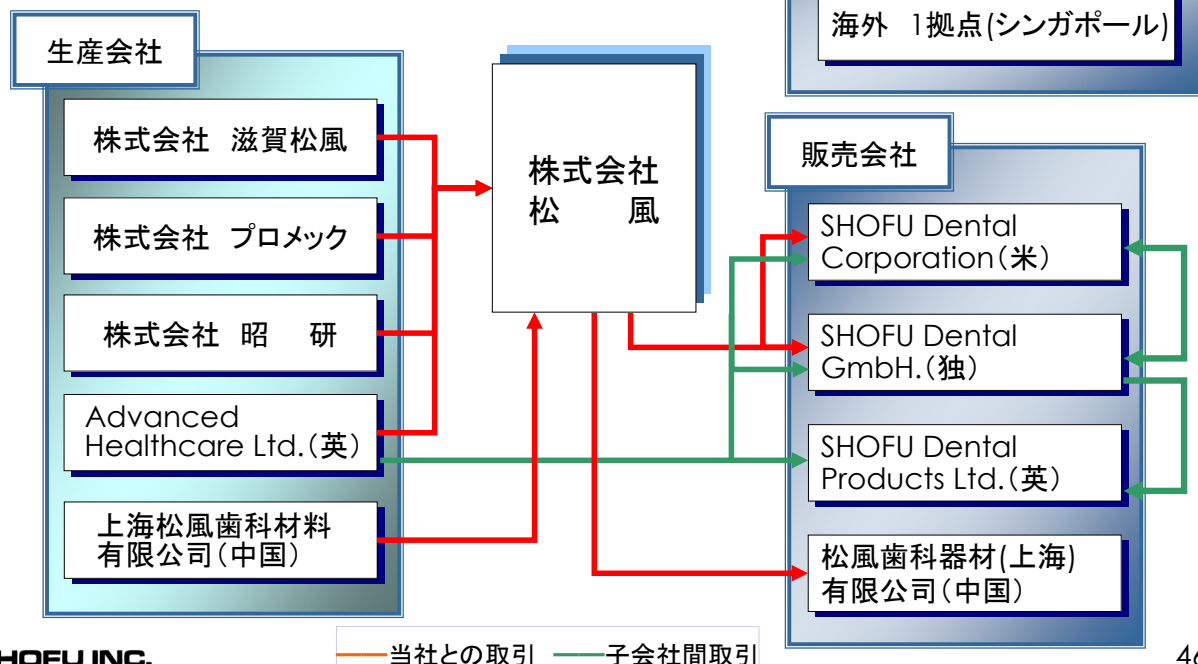
45

グループの概要②

会社及び事業の概要

SHOFU

構成 ……当社及び子会社9社
事業内容……歯科材料、機器の製造・販売



SHOFU INC.

当社との取引 子会社間取引

46

主要歯科医療分野と事業の関係

会社及び事業の概要

SHOFU

製品分類	人工歯類	研削材類	金属類	化工品類 (樹脂・印象材・ワックス)	セメント類他 (セメント・石膏・埋没材)	機械器具類その他
診療形態						
義 歯 関 連	・硬質レジン歯 ・レジン歯 ・陶歯	・研削材 ・研磨材	・金属材料	・印象材、ワックス ・床用材料 ・即時重合レジン ・常温重合レジン・裏装材	・石膏、埋没材	・鑄造機、重合器、咬合器 ・技工用エンジン、 ・義歯洗浄剤
歯 冠 補 綴	・陶材	・研削材 ・研磨材	・金属材料	・歯冠用硬質レジン ・印象材・ワックス	・合着用セメント ・合着用レジンセメント ・合着用ガラス アイオノマーセメント	・鑄造機、焼成炉 ・重合器、咬合器 ・測色計 ・技工用エアータービン
充 填 修 復	—	・研削材 ・研磨材	—	・印象材、ワックス ・光重合型 コンポジットレジン ・接着材	・充填用ガラス アイオノマーセメント ・裏層用セメント ・仮封用セメント	・光重合器
口 腔 衛 生	—	・研磨材	—	—	—	・液体歯磨剤、歯垢染色剤 ・洗口剤、歯間ブラシ、フロス ・歯面清掃器 ・超音波スケーラー
そ の 他	—	—	—	・歯科用レーザー装置 ・歯科用デジタルカメラ ……診療用器具・機械 ・歯面漂白剤「ハイトライト」…… ……ホワイトニング関連製品	—	・根管治療用器材 ・予防・衛生材料 ・診療用器具・機械 ・技工用器具・機械 ・感染予防関連製品 ・ホワイトニング関連製品 ・矯正用各種器材

SHOFU INC.

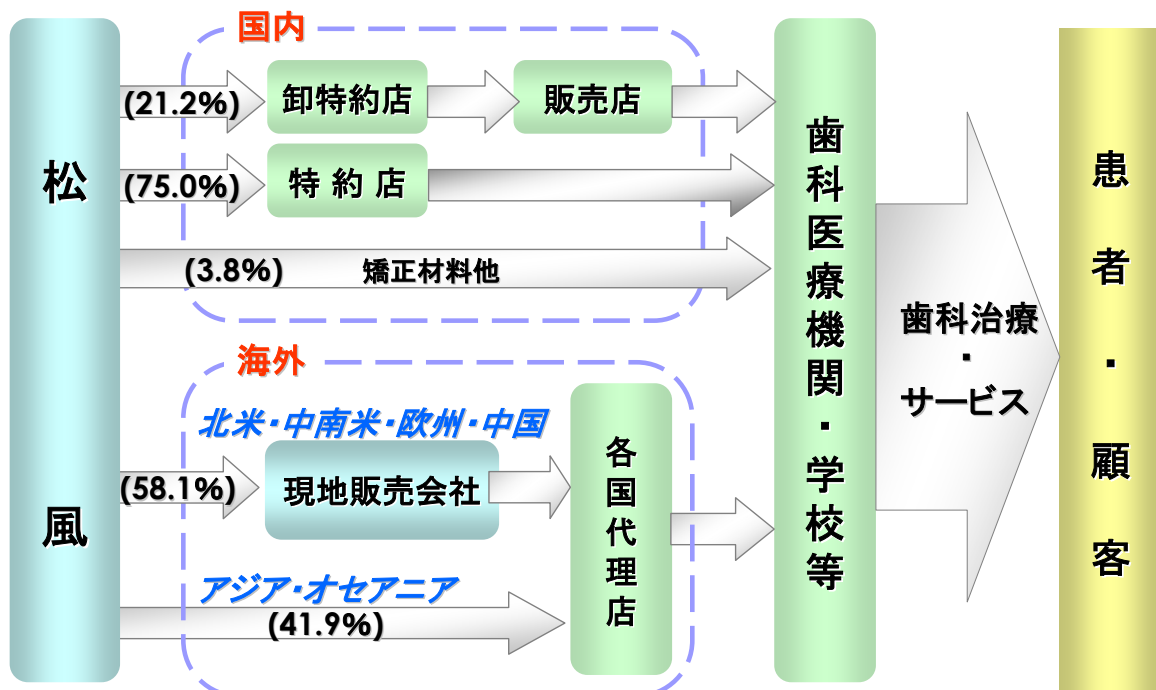
47

販売ルート

⇒会社及び事業の概要



()内はルート別売上高構成比率(2006/3期・単体ベース)
中国は2006年1月～3月実績のみ

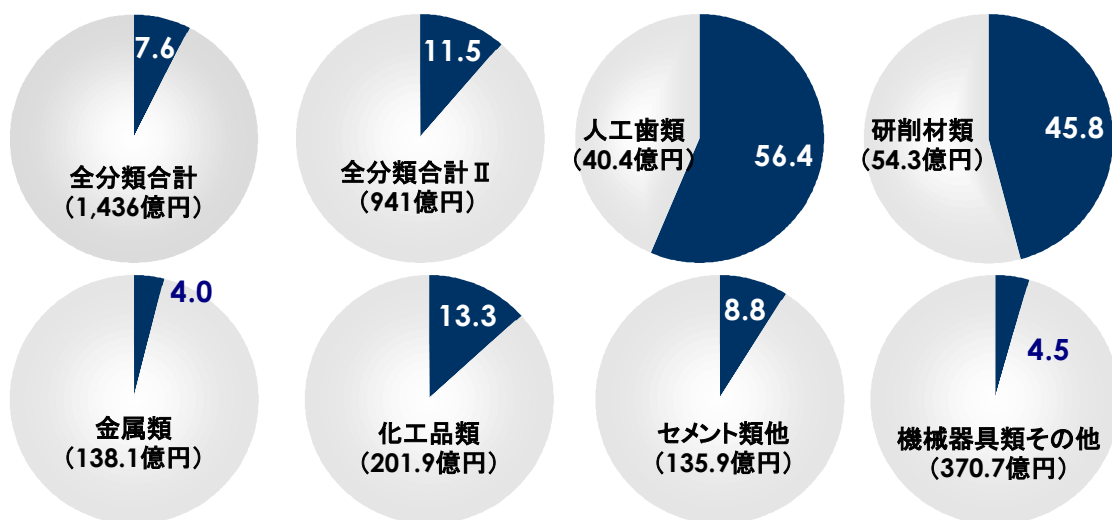


SHOFU INC.

48

商品分類別マーケットシェア

⇒会社及び事業の概要



「全分類合計」は、「金銀パラジウム合金」「歯科診療室用機械装置」を含むシェアであり、「全分類合計Ⅱ」及びその他のシェアはすべて「金銀パラジウム合金」「歯科診療室用機械装置」を除くシェアであります。

厚生労働省 薬事工業生産動態統計
(メーカー出荷額)に基づく
(2004年 国内)
単位: %、()内は市場規模

SHOFU INC.

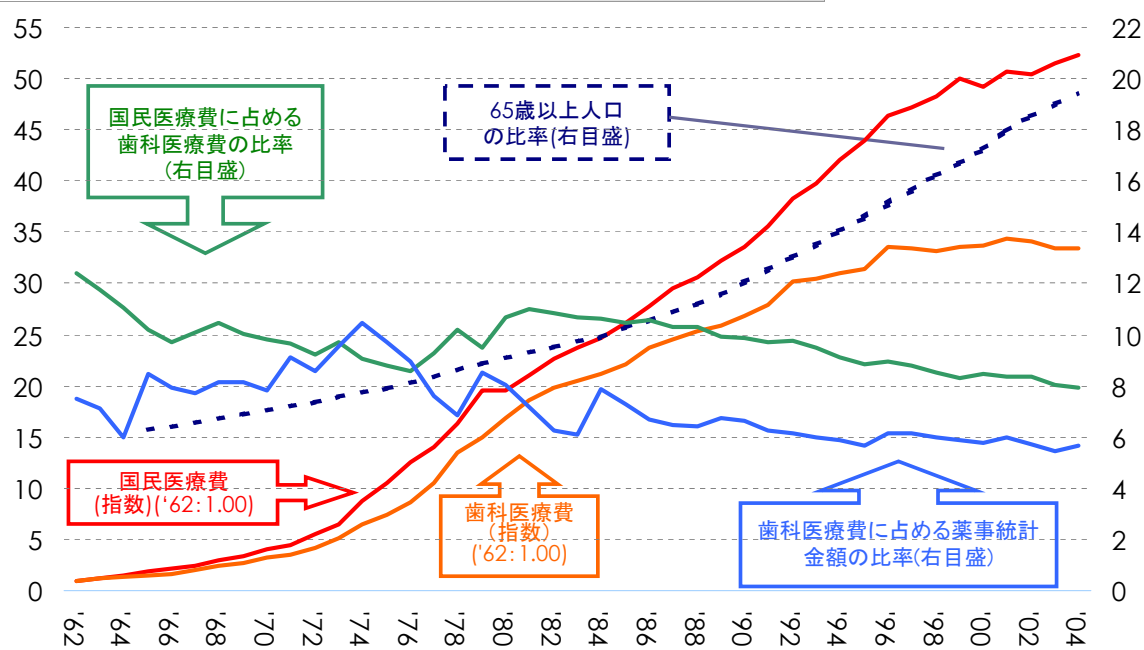
49

➡ ご参考<歯科関係データ>

歯科関連統計の長期推移

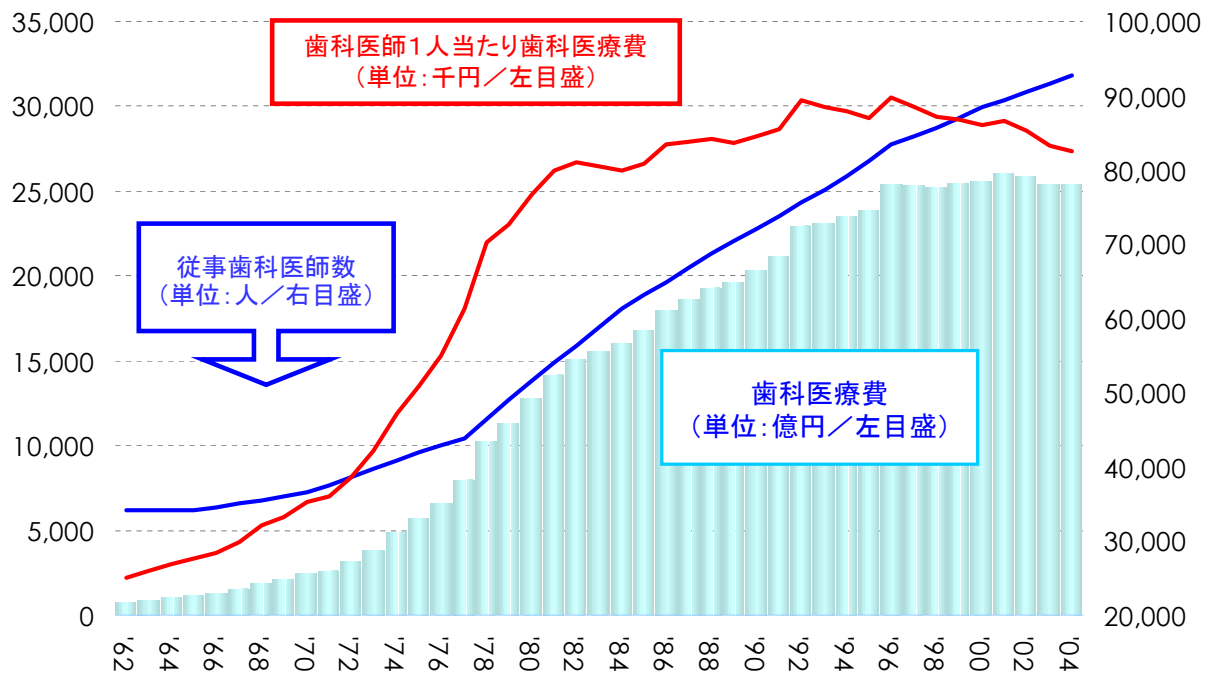
➡ご参考: 歯科関係データ

国民医療費・65歳以上人口の比率・歯科医療費構成比率・
薬事統計出荷額構成比率の推移(1962年～2004年)



歯科医療費と歯科医師数の推移

ご参考: 歯科関係データ



SHOFU INC.

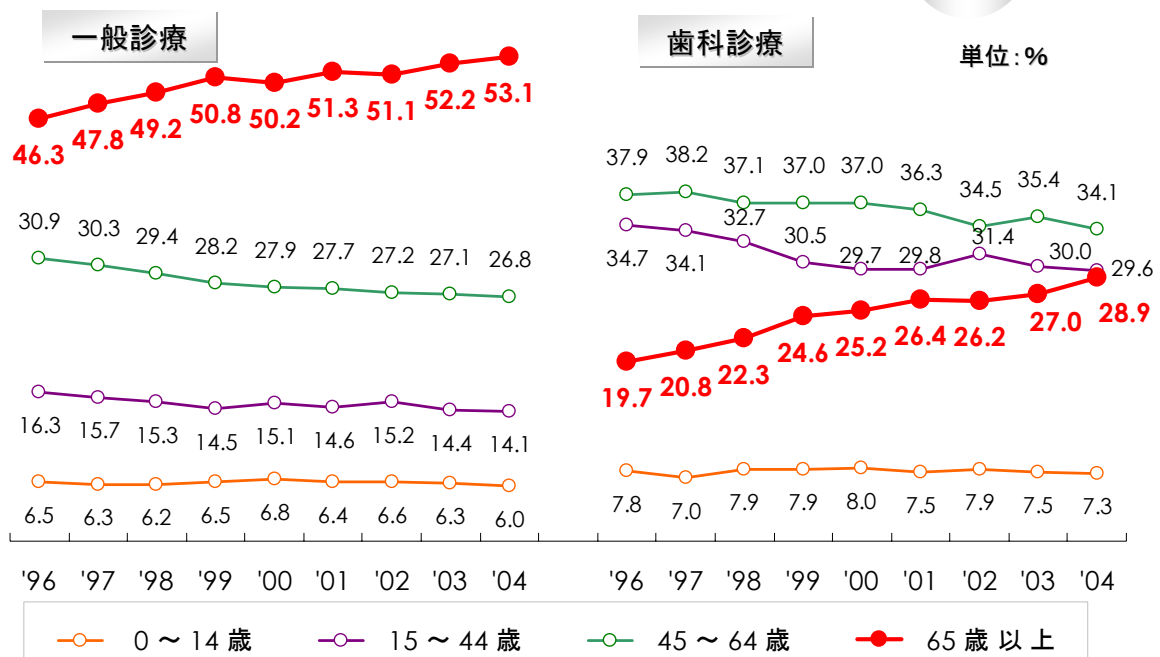
52

年齢層別医療費(構成比)

ご参考: 歯科関係データ



65歳以上の高齢者のウェイトは一般診療分野に比べ歯科は低い



SHOFU INC.

53

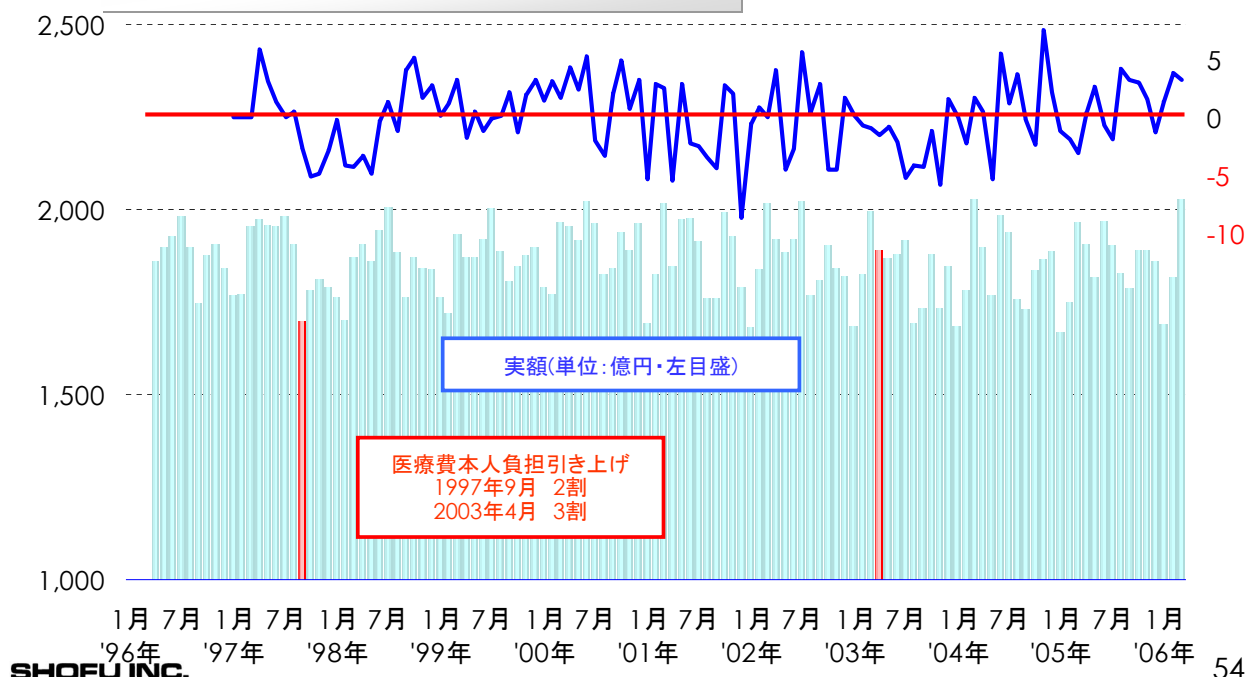
歯科医療費動向①

ご参考: 歯科関係データ



歯科医療保険(社保・国保計)支払金額及び
前年同月比増減率 (1996年1月～2006年3月)

前年同月比増減率
(単位: %・右目盛)

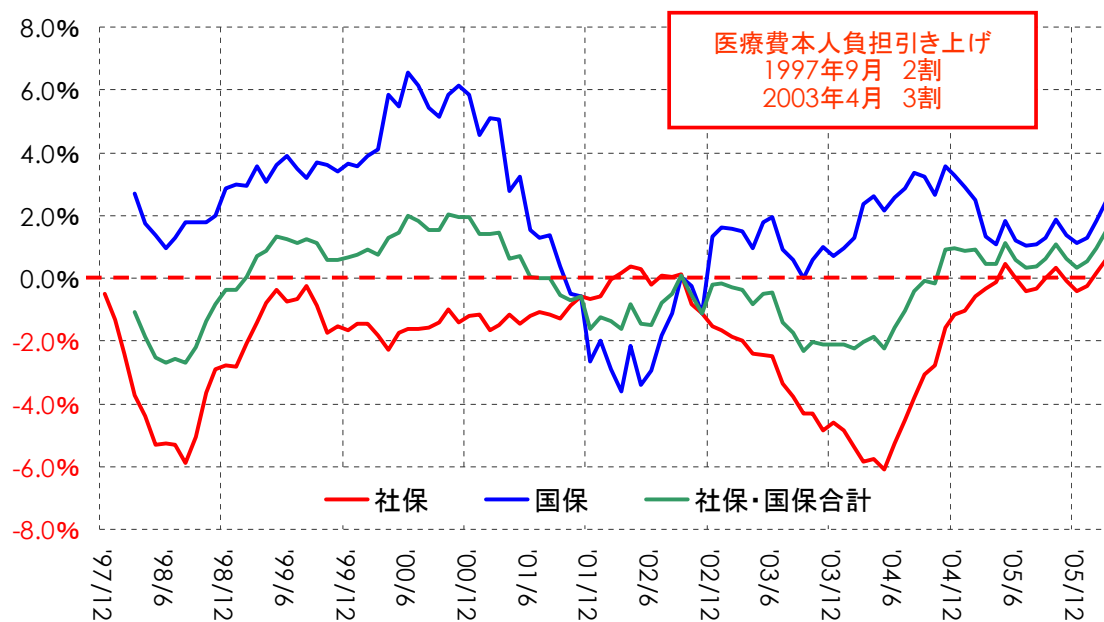


歯科医療費動向②

ご参考: 歯科関係データ



歯科医療保険支払金額の前年同月比(12ヵ月移動平均値)
(1997年12月～2006年3月)



薬事統計出荷額推移

ご参考: 歯科関係データ



出荷額 単位: 億円

